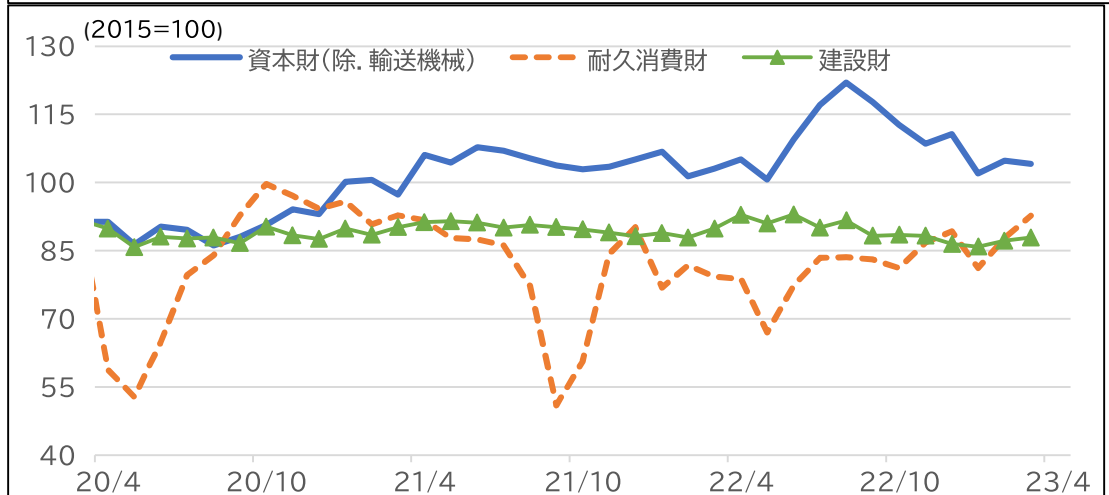
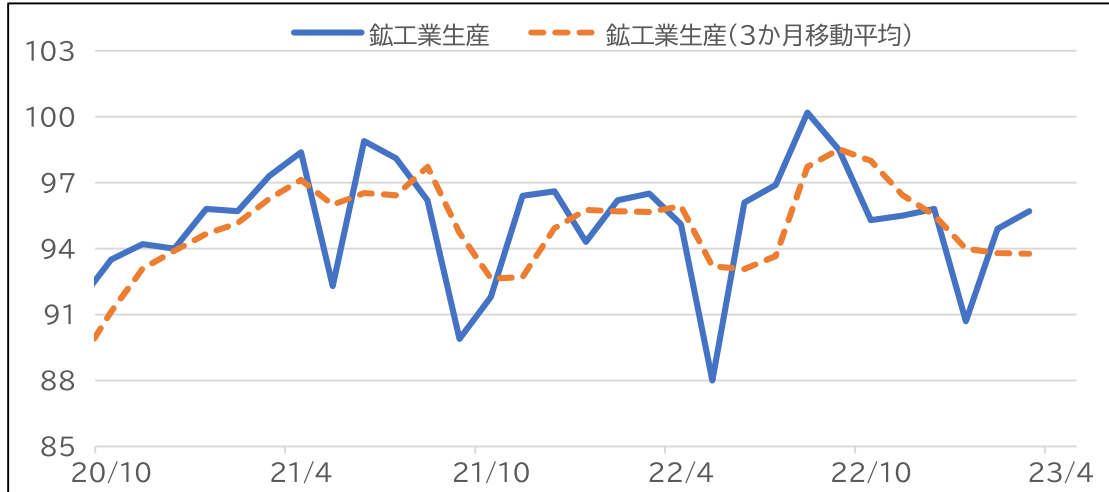


日本・世界の経済

執筆 日本政策総研 主席エコノミスト 村井慎吾
(監修)北海道大学名誉教授 宮脇 淳
日本経済・3月鉱工業生産

2023/05/1 第8号
朝日田コーポレーション
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp
●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:



(資料)経済産業省資料より作成。
3月の鉱工業生産は前月比+0.8%と2か月連続で改善し、経済産業省は基調判断を「弱含み」から「緩やかな持ち直し」に上方修正した。しかし、1-3月期では前期比-1.8%と2四半期連続の悪化となっており、生産活動は冴えない状況が続いている。財別では、中国での感染拡大収束による部材供給不足の影響緩和や、アジア向け輸出の増加が改善の追い風となり、乗用車を中心に耐久消費財の上昇が目立つ。当面、部材供給不足を背景とした受注残の解消や、中国経済の回復が生産活動を下支えよう。ただし、欧米景気の先行き見通しに不透明感が漂うなかで、停滞感の強い状況が続く。